# かけはし

宇部市立楠中学校だより 第9号

令和7年(2025年)11月25日(火)

http://www.ube-ygc.ed.jp/ksj/


## 愛溢れるすてきな「くすのき祭」~すてきな大人へ成長します~

10月25日(土)、令和7年度「くすのき祭」を開催しました。「くすのき祭」に向けての楠中生の活動ぶりは「一所懸命」そのものでした。自分の役割を大切にし、まわりのことも気遣い、活動する楠中生の姿から「気概」や「心意気」を感じ、頼もしく感じていました。

今回の「くすのき祭」のスローガンは「愛~響け92人の想い~」でした。このテーマを念頭に置きながら、楠中生は「アイノカタチ」を考えていきました。

実行委員によるオープニング、エンディングでは、楠中学校にAI星から転校してきたAIちゃんが楠中生や楠地区の人々と関わりながら、「アイノカタチ」を見つけていくという考えさせられる内容でした。深かったです。

合唱発表では、1年生が「大切なもの」、2年生が「心の中できらめいて」、3年生が「COSMOS」を披露しました。どの学年の歌声も心に染みる、心に響くものでした。すてきでした。

1年生の総合学習の発表では、1学期に2年生と一緒に萩市で行った校外学習の発表を行いました。山口県の代表的な観光地である萩市で学習したことを基に、クイズを出したり、自分たちが感じたことを率直に発表したりしました。ふるさと楠にも取り入れられることがあるのではないかという視点をもった提案がありました。すてきでした。

2年生の総合学習の発表では、楠地区の事業所で行った「職場体験学習」の発表を行いました。各事業において、様々な経験をさせていただいたことで、「自分の将来のこと」や「自分の志」について考えるきっかけになったようでした。2年生の明るいノリの発表は楽しく、すてきでした。

3年生の総合学習の発表は、楽しかった修学旅行を通して、自分たちが感じたことや考えたことを発表するものでした。3年生一人ひとりのキャラクターを生かした発表は観ている者を惹きつける内容でした。すてきでした。

3年生の石津聡子さんが「心の赤いトマト」という題目で人権作文を発表しました。曾祖母とのエピソードを基にした心温まる、考えさせられる内容でした。高齢者を大切にするまちづくりを進めていきたいという熱い想いを感じました。すてきでした。

3年生の山本壮真さん、杉野桃音さんが英語暗唱の発表を行いました。あの長い英文を暗唱していることに驚かされました。観ている人に分かりやすくするために英文と和訳をスクリーンに流す発表のスタイルには工夫があり、感心しました。衣装もすてきでした。

「Kusunoki Time」では、オーディションを通過した3組が、歌やダンスを披露しました。練習の成果が発揮され、レベルの高いパフォーマンスで、「くすのき祭」を大変盛り上げました。すてきでした。

全員合唱の「アイノカタチ」は、エンディングから引き続いて楠中生全員で歌うという設定でした。「くすのき祭」に向けた取組の中で、「アイノカタチ」の歌詞を考える合同道徳や全校音楽を行ってきました。楠中生は真剣にがんばってきました。「合唱はみんなの力がたし算ではなく、かけ算になる」ということを、全員合唱を通して、改めて感じました。すてきでした。

会場にお越しいただいていた保護者や地域のみなさんに「楠中生の愛は届いたでしょうか」と尋ねたところ、温かく、そして大きな拍手をいただきました。ありがとうございました。

各学年の発表、そして合唱に臨む楠中生の取り組む過程を見ていると、「みんなでがんばるんだ」「みんなで創るんだ」という強い想いを感じました。まさに「手と手を取り合う、手と手を繋ぐ」ようなイメージです。

取組が進むにつれて、楠中生のレベルは上がり、一緒に活動したり、歌ったりする「仲間」の存在に気付き、「仲間」のことを大切に思うようになってきました。まさにこれが「愛」です。

人は手と手を繋ぎ、良いものを創ろうとするとき、手を繋ぐ仲間の個性や特性を考え「紡ぐ」作業へ変わります。何かの縁で楠中学校において一緒に生活するように仲間との縁を紡いできたのです。

さらに、保護者や地域のみなさん、ふるさとに住む人たちとの縁も紡いだのです。その繋がりは、私の予想を遥かに超えていきました。

そして「縁」はやがて「絆」へ変わります。この「絆」こそ「愛」「楠中魂」を支える精神となります。今回の「くすのき祭」は現代の教育や社会が抱える課題に対する解決策を具現化した姿です。

「人は手を繋ぎ、そして縁を紡ぎ、やがて絆が生まれる」楠中生、大人へのすてきな提言、ありがとうございました。君たちは必ず「すてきな大人」へ成長します。「楠のまちは、君たちなしでは始まらない」のです。

最後になりましたが、保護者や地域のみなさん、本校の教育活動にいつもご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。みなさんの「愛」を受けている楠中生は、確実に成長していることをお伝えします。今後ともよろしくお願いいたします。

## 一生懸命はかっこいい ～すてきな行事になりました～

11月7日（金）、絶好のマラソン日和のなか、「楠中学校持久走大会」を開催しました。楠中学校の持久走大会は毎年、江汐公園で実施しています。安全面を考慮して、保護者の方々にボランティアスタッフをお願いしたところ、今年も多くの参加がありました。お陰様で、無事に終了することができました。

「一生懸命はかっこいい、一生懸命は美しい」そういった楠中生の姿をたくさん見ることのできたすてきな行事になりました。行事の精選等が学校現場で求められ、持久走大会を取り止めている学校が多いと聞きますが、楠中学校はこれからも実施していきたいと考えています。そのためには、保護者・地域のみなさまのご理解とご支援が必要になってきます。今後ともよろしくお願いいたします。

楠中学校持久走大会結果

【女子】第1位 熊野茉生さん（3年） 第2位 植杉紗矢さん（2年） 第3位 瀬戸唯織さん（2年）
第4位 藤野心実さん（1年） 第5位 伊藤 結さん（1年） 第6位 德重亜莉珠さん（2年）

【男子】第1位 河井琉斗さん（3年） 第2位 藤田晄綺さん（1年） 第3位 塩﨑大晟さん（2年）
第4位 長安健太朗さん（2年） 第5位 石津蒼介さん（3年） 第6位 神原遥真さん（3年）